

進路決定に向けて

2学期の懇談会で、私立高等学校や専修学校等の受験校を決定します。その前にもう一度自分が受験する学校の科やコースを確認してください。科名やコース名はもちろん、学習内容や取得できる資格など、確実に把握して受験するようにしてください。

また転科合格といって、第1希望の学科（またはコース）では合格ラインに届かなくても、第2希望の学科（またはコース）では合格ラインに届くことがあります。

例えば、豊川高等学校のⅡ類を第1希望で、Ⅰ類を第2希望で受験したとします。その結果、Ⅱ類の合格基準に達しなくても、Ⅰ類の合格基準に達した場合、豊川高等学校のⅠ類への入学資格を得ることができます。第2希望の記入がなかった場合には転科合格はなく、不合格になります。

このように、学科が複数あったり大学進学を目指すコースやクラスがあったりする高等学校では、第2希望を出願登録することがあります。

国立高等学校や国立高等専門学校、企業内学校、各種学校への進学を考えている場合にも、2学期の懇談会で決定をします。詳しく知りたい場合は担任に相談してください。

高校入試に向けて（気をつけること）

☆志望校決定にあたって その学校に行ったことがありますか？

入試について、より具体的に考えていかなければならない時期にさしかかっています。その一つが、学校への行き方です。体験入学で一度その学校へ行っているのならよいのですが、入試の日はその学校に初めて行くということが絶対ないようにしてください。電車を乗り間違えてしまったり、バスを乗り間違えてしまったりといった失敗をしてしまうことがあるのです。特に最近は、車で移動する家庭が多くなったために、電車で移動をする機会が少なくなっています。名鉄を例にあげるなら、普通列車と準急、急行、快速特急の違い、停車駅の違い（ICカードが使用可かどうか）など気をつけなければならないことがたくさんあります。もし、受験（受検）する学校に行ったことがないのならば、冬休みのうちに必ず出向いて下さい。それも、できれば平日の朝、何時に家を出れば何時にその学校に着くか、確かめてみるとよいでしょう。

奨学資金・入学納付金貸付について

■ あしなが育英会 高等学校奨学生予約募集

あしなが育英会高等学校奨学生は、病気や災害などで親を亡くした来年進学予定の中学3年生が対象です。ポスターが進路掲示板に掲示してあります。また、ホームページでも詳細がご覧いただけます。資料がありますので、希望がある人は申し出てください。

■ 交通遺児育英会 奨学生予約募集

あしなが育英会とは違い、保護者等が道路における交通事故で死亡したり、著しい後遺障害のため働けなくなったりした家庭の高校生以上の生徒・学生に奨学金を貸与して進学援助を行い、将来、社会に有用な人材を育成することを目的とした奨学金です。ホームページで詳細がご覧いただけます。資料がありますので、希望がある人は担任に申し出てください。

■ 母子父子寡婦福祉資金貸付金

ひとり親家庭で経済的自立を図るために必要な資金を貸し付ける制度です。無利子で借りられます。ただし、申し込む際、保証人を立てればなりません。申し込みの場合は、審査など時間がかかります。詳細は愛知県のホームページを見てください。